



news

三重県総合文化センター情報紙 エムニュース

リニユーラル&読者プレゼント スペシャル版！



三重県総合文化センター開館30周年記念事業
三重音楽発信 vol.11 制作オペラ

カルメン

©appan

- 2.3 三重音楽発信 vol.11 制作オペラ「カルメン」
本ノ下歌舞伎「三人吉三郎初買」

- 4 イベントインフオメーション 10・11月、フンコインコンサート
5 イベントインフオメーション 11・12月、ギヤラリーインフオメーション
6 カルレク！ 気軽に楽しむ文化のレクチャー
7 Znews 文化交流ゾーンインフオメーション
8 豪華プレゼントが当たる！読者アンケート



これが
変わった！

10月7日はそうぶんのお誕生日！
開館30周年を記念して
紙面リニユーラル！

- 表紙デザイン
- 紙質とサイズ
(ほんのちよつりコンパクトになりました)
- UID(ユニバーサルデザイン)フォントを採用
「ホーリ」と「ギヤラリー」を分けて掲載



主催事業ピクアツプ 10～12月

10/26 [土]・27 [日]

小ホール

日曜のみ

Mザセロフシヨソ
チームとジジシー「equal」

126日18:00開演 127日14:00開演
整理番号付自由席 一般4,000円、
25歳以下2,000円、18歳以下1,000円
◎三重県文化会館チケットカウンター
059-233-1122

岸田戯曲賞作家・藤田貴大さんが
贈る、「あの頃」あの場所”をたどる
ノスタルジックな旅の物語。北海道
伊達市を舞台に、家業を継いだ人、
故郷を離れた人、放浪の旅に出た人
…それぞれの人生を歩む同級生た
ちの再会が描られます。



撮影：細野重司

11/10 [日]

多目的ホール、広場ほか

みえ生涯学習ネットワーク
地域「学」フェスティバル
＋三重県立図書館移転・開館30周年記念事業

10:00～16:00 入場無料(一部有料) 申込不要
◎三重県生涯学習センター 059-233-1151



11/23 [土・祝]

レセプションルーム

オンラインで
配信あり

日曜のみ

『モロハラ夫と食洗機』
～実例から得る“気づき”と“対策”～

13:30開講 入場無料 定員:40名
講師:堀井亜生(弁護士／堀井亜生法律事務所代表)
申込方法:HP、Eメール、電話、郵送、FAX、窓口
託児:1歳6か月～小学3年生程度
(託児料/子ども1人につき500円)
◎三重県男女共同参画センター「フロンテみえ」
059-233-1130



弁護士として多くの離婚・恋愛トラブルを扱うなか
モロハラに関する著書も出版している堀井亜
生さんをお迎えし、必要な意識・知識や対策につ
いてお話を伺います。※講師はオンライン出演です。

12/14 [土]

セミナー室A

日曜のみ

10月2日(水)受付開始

男性講座
おとうさんセミナー

～安心できる家族を作るおとうさんになるために～

13:30開講 入場無料 定員:30名
講師:高橋郁絵(原宿カウセンセリウムセンター)
申込方法:HP、Eメール、電話、郵送、FAX、窓口
託児:1歳6か月～小学3年生程度
(託児料/子ども1人につき500円)
◎三重県男女共同参画センター「フロンテみえ」
059-233-1130



家族が安心できる父親になるためにはどうすればよ
いのか、家族と父親との関わり方について皆さんと
一緒に考えます。男性だけでなくすべての方にご参
加いただけます。夫婦での参加も大歓迎です。

文化会館棟

生涯学習センター棟

男女共同参画センター「フロンテみえ」棟

11/3 [日・祝]・12/7 [土]

大研修室

日曜のみ

「政治に関心がない」「全然分からない」って
言っているままでいいの？

～女性限定:政治とワタシの関わり方～

10:00開講 入場無料 定員:30名
講師:能條桃子(NO YOUTH NO JAPAN代表/FITVS PROJECT代表)
濱田真里(Stand by Women代表)、三重県議会の女性議員
申込方法:HP、Eメール、電話、郵送、FAX、窓口
託児:1歳6か月～小学3年生程度(託児料/子ども1人につき500円)
◎三重県男女共同参画センター「フロンテみえ」
059-233-1130
※別日でフュールドブックを予定 ※3回連続講座です

「今まで政治のことなんて考えたことがない」、そん
な女性のための講座。政治に関する素朴な疑問や
選挙の裏事情までたっぷり教えていただきます。



11/16 [土]

多目的ホール

オンラインで
配信あり

三重県埋蔵文化財センター共催講座
日本考古学・
古代史上における三重

13:30開講 入場無料
講師:穂積裕昌(三重県埋蔵文化財センター所長)
申込方法:HP、電話、郵送、FAX、窓口
◎三重県生涯学習センター
059-233-1151

三重県内に所在する遺跡や古墳は、考古学
上、あるいは日本史上のなかでどのような意
義があるのでしょうか。発掘調査によって明ら
かとなった遺跡を中心に、それがもつ学問的
な意義や面白さを分かりやすく解説します。



伊賀市の城之越遺跡公園

12/7 [土]

多目的ホール

10月9日(水)受付開始

まなびいすとセミナー
地球の土 せんぶ掘ってみた –土と生命の五億年のドラマ–

13:30開講 入場無料
講師:藤井一至(国立研究開発法人森林研究 整備機構森林総合研究所主任研究員)
申込方法:HP、電話、郵送、FAX、窓口
◎三重県生涯学習センター
059-233-1151

身近なはずの「土」のことを、どれほ
ど知っているでしょうか。毎日の食
卓、地球の未来を支えてくれる肥沃
な土を求め、スコープ片手に世界を
飛び回ってきた講師に土と生き物た
ちの歩み、そして未来について話
していただきます。



12/22 [日]

大ホール

日曜のみ

10月6日(日)一般発売

キー・ウ・クラシック・バレエ
チャイコフスキー
夢の3大バレエ

14:00開演 全席指定
一般4,000円、
中学生以下(4歳以上～中学生以下)2,000円
◎三重県文化会館チケットカウンター
059-233-1122
協賛: 三十三銀行

大好評を博したクラシカの名門/バレエ団
「キー・ウ・クラシック・バレエ」が再び登場！
「くるみ割りの人形」「白鳥の湖」「眠れる森の
美女」より、名場面集が繰り広げられます。

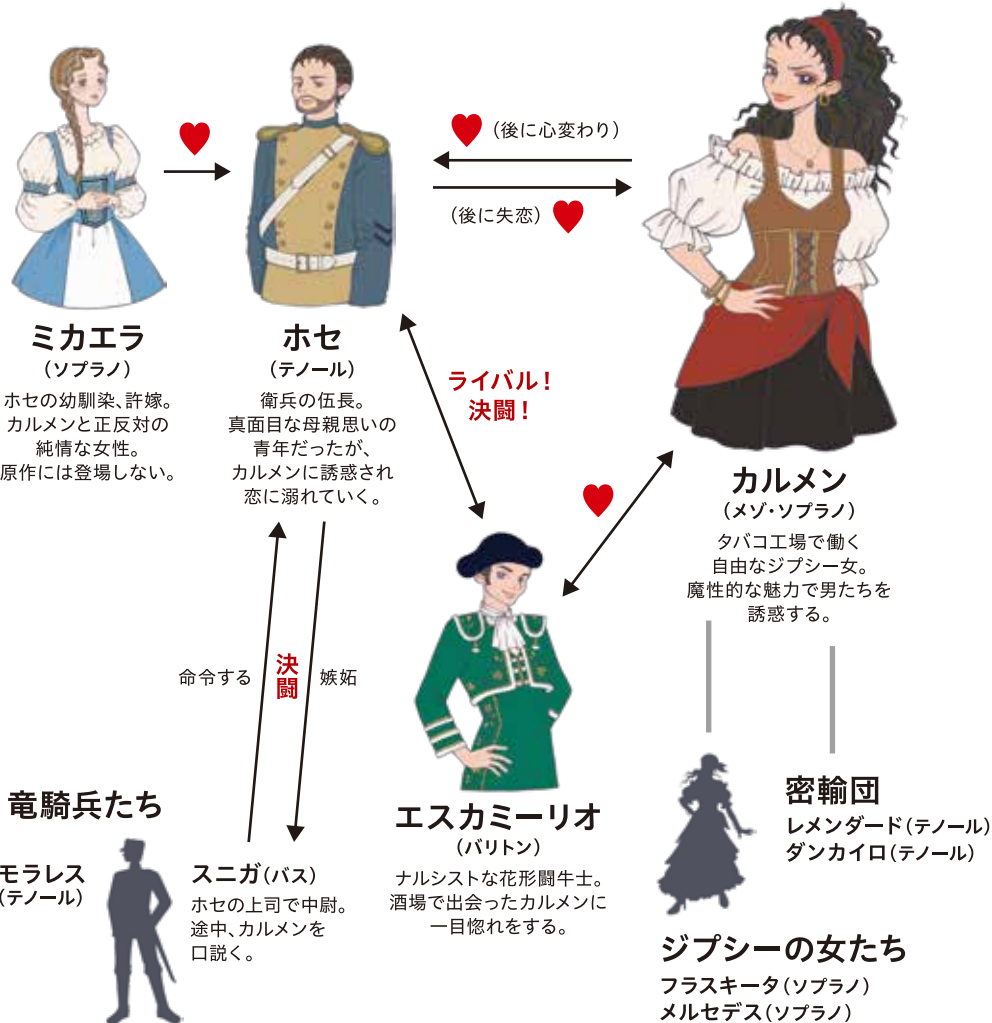


©丸山英樹/エムスフォート

ジョルジュ・ビゼー

カルメン

今でこそ世界中で上演され、オペラ界を代表する有名作品となっている「カルメン」ですが、初演時は大成功には至らず、その数か月後ビゼーは亡くなってしまいます。没後、友人ギローの改編もあり、高く評価されることとなりました。本作は、ビゼー最後のオペラで、作曲家としての才能を随所で感じることができる集大成的な作品です。今回は、登場人物やあらすじ、劇中の聞きどころとなる名曲たちをご紹介します。



第1幕

タバコ工場前の広場

～前奏曲～ 月1

ミカエラが故郷からホセを訪ねてくるが、不在を知り出直すことに。その後交代のためやってきたホセは、ミカエラの来訪を聞き故郷を懐かしむ。



工場の昼休憩で女工たちが出てくる。その中でも周囲の目を一身に集めるのがカルメンだ。魅惑的に歌ってみせ町の男たちを誘惑する。 月2

しかしホセはカルメンに興味を示さない。カルメンは挑発するように誘い、**花を投げつけ去っていく。**

ホセは**花**を見つめカルメンの妖しい魅力に惹かれていく。

そこへミカエラが戻りホセは我に返る。故郷の母からの便りを受け取りミカエラとの結婚を決意する。



女工たちが喧嘩騒ぎを起こす。

原因はやはりカルメンだ。

ホセは、上官スニガからカルメンを縄で縛り護送するよう命じられるが、途中カルメンの誘惑に負けて逃がしてしまい、自分が投獄されてしまう。

豆知識 その1

第1幕の舞台となる「セビリヤ王立たばこ工場」は、当時増え続けるタバコの需要に応えるために建設された、あらゆる作業工程を集約した巨大工場です。礼拝堂や牢屋まで備えた堅牢な施設であったため、ホセのような兵士が警備にあたっていました。(現在はセビリヤ大学校舎として使用されています。)

豆知識 その2

カルメンといえば赤いバラをイメージする方も多いと思いますが、原作で登場する花は、実は黄色いアカシアです。アカシアは香りがとても強く、投獄されたホセがその香りにカルメンの姿を思い出していました。



木ノ下歌舞伎「三人吉三廓初買」

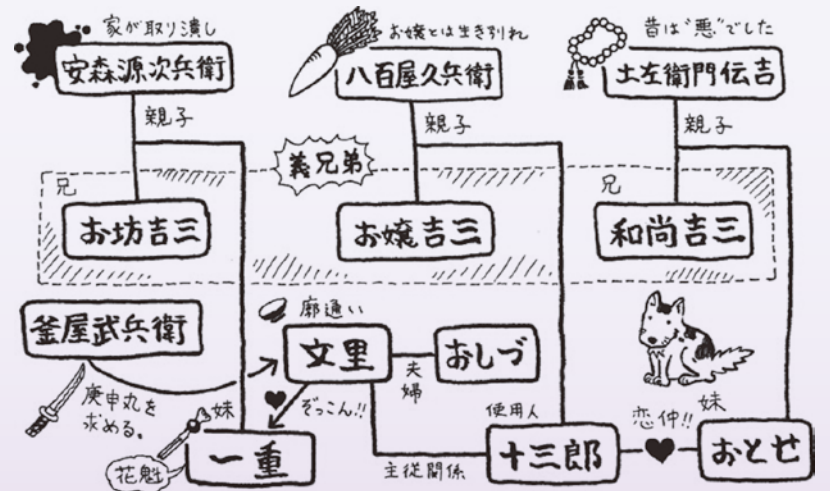
基となる歌舞伎「三人吉三廓初買」の内容についてご紹介します！

あらすじ 刀と金が巡る因果と恩愛の物語

江戸時代。刀鑑定家・安森源次兵衛の家は、何者かにお上の宝刀・庚申丸を盗まれて断絶となっていた。ある時、立身出世を目論む釜屋武兵衛は、巡り巡って木屋(刀剣商)文里のもとにあった庚申丸を金百両で手に入れる。しかし文里の使用人・十三郎は、その取引の帰り道、夜鷹(街娼)・おとせと出会い、受け取った百両を紛失。思いがけず百両を手にしたおとせだったが、十三郎を探す道すがら、女装の盗賊・お嬢吉三に百両を奪われてしまう。

様子を見ていた安森家浪人・お坊吉三は、お嬢吉三と百両を巡って争うが、そこに元坊主・和尚吉三が現れる。彼がその場で争いを収めたことで、三人は義兄弟の契りを結ぶ。

また、失意の十三郎は、川に身投げしようとしたところを、和尚吉三の父・伝吉に拾われていた。訪れた伝吉の家で、彼はおとせと再会し…。一方、吉原の座敷では、文里がお坊吉三の妹で花魁・一重に想いを寄せていた。人柄で評判の文里だったが、彼には妻子があった。文里の求愛を一重が拒みつけていたある日、文里は、ある決意を座敷で語り始める。



作図/木ノ下裕一

第2幕

町のはずれの酒場

1ヶ月後、カルメンや多くの男女たちが酒を片手に歌い踊り騒いでいる。偶然エスカミーリオが立ち寄り、周囲の歓声を受けながら意気揚々と歌う。**月3**

目を引かれたカルメンを口説くが、軽くあしらわれその場を後にする。

その後、客がいなくなり静まりかえった店で密輸団が悪事を企てカルメンたちを誘う。しかしカルメンは「恋をしているから」と断り周囲を驚かせる。



牢から出たホセが現れ、カルメンはカスタネットを手に踊り歓迎する。その時帰営のラッパが鳴り、兵舎へ戻ろうとするホセにカルメンが怒ってしまう。そんなカルメンにホセは自分の真情を切々と歌う。**月4**

スニガが現れホセへ帰営するよう厳しく命じる。しかし、ホセは抵抗し激しい格闘となり、しまいには軍隊を去り密輸団に加わることになる。



第3幕

1場 山中の密輸団のアジト

～間奏曲～ **月5**

またしばらく時が経ち、カルメンはフラスキータやメルセデスたちとカード占いに興じている。しかし、カルメンとホセの未来に出るのは死の暗示ばかり。飽きっぽいカルメンはすでにホセに飽き始めている。

エスカミーリオがカルメンを追ってアジトまでやってくる。

カルメンを巡ってホセと激しい決闘となり、ホセがエスカミーリオを刺す寸前まで追い込んだところで、岩陰に隠れていたミカエラが見つけ出される。ミカエラから、故郷の母が危篤のため一緒に山を下りよう懇願され、ホセはやむなく山を下りる。



2場 闘牛場前の広場

闘牛の日、子どもたちや群衆が闘牛士の行列に歓声を上げ、エスカミーリオがカルメンとともに現れる。仲間たちからホセが来ているから用心するよう忠告されるが、カルメンは決着をつけると一人その場に残る。

姿を現したホセはカルメンの愛を嘆願するが、カルメンは冷たくあしらひ、それでも食いつがるホセに、もらった指輪を投げつける。カルメンのために全てを捨てたホセは嫉妬に狂い、短刀でカルメンを刺し殺してしまう。



物語を彩る名曲たち

月1

第1幕への前奏曲

演奏会でもよく演奏される、誰もがどこかで一度は聴いたことがある名曲。このオペラの3つの主要な音楽「行進曲」「闘牛士の歌」「宿命のテーマ」で構成されています。

月2

恋は野の鳥(ハバネラ)

ハバネラとは元々キューバのハバナ地方の民族からスペインへ伝わった二拍子の舞曲。カルメンが男たちの歓声と共に登場し、魅惑的に歌ってみせます。「恋は野の鳥」と恋の気まぐれを鳥に例えて歌う、自由奔放なカルメンの自己紹介のような楽曲です。



月3

闘牛士の歌

闘牛士の勇ましい様を歌う、前奏曲と並んで大変有名な曲。「闘牛士ばんざい」の歓声とともにエスカミーリオが意気揚々と登場し自信たっぷりに歌いあげます。中間部の有名なメロディーはエスカミーリオのテーマソングともいえ、登場するたびに流れます。



月4

花の歌

再会したカルメンを怒らせたしまったホセが「いつかの花」を取り出し「お前が投げたこの花を牢の中でも手放さず、また一目会いたいと思い続けていた」とカルメンへの愛を切に語ります。高音をたっぷりと歌い訴える、ホセ一番の見せ場です。



月5

間奏曲(第3幕への前奏)

元々は「アルルの女」のために書かれた曲で、ハーブの分散和音の上でフルートの牧歌的なメロディーが奏でられます。フルートの名曲としても知られ、この曲も一度は耳にしたことがあるでしょう。

11/17[日] 大ホール

U30割 復

三重県総合文化センター開館30周年記念事業

三重音楽発信 vol.11 制作オペラ カルメン

13:30開演 全席指定
S席6,000円、A席5,000円、B席4,000円、C席3,000円
〓三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122

コラムを掲載 P6

チケットプレゼント P8



ここがポイント！

木ノ下歌舞伎(通称キノカブ)では、歌舞伎をはじめとした多数の古典作品の現代劇化に取り組んでいます。通称「三人吉三」といえば、現在の上演では「三人吉三巴白浪^{さんになきちさともしのしらなみ}」というタイトルで、三人の吉三郎の物語が描かれるのがほとんど。今回の「三人吉三廓初買」は、数奇な運命に翻弄される若者たち(和尚、お坊、お嬢)の“三人吉三”の物語に加え、現行歌舞伎ではカットされている“商人と花魁の恋”が描かれ、それぞれのお話がダイナミックに交錯する鮮烈な群像劇です。

歌舞伎は当時の現代演劇で、当時のリアルが描かれています。時代の転換期を生き抜く黙阿弥が描いた複雑かつ多面的な登場人物たちは、過去の人々やコミュニティだけでなく、今を生きるわたしたちの姿をも浮かび上がらせることでしよう。

初演以来約160年ぶりの上演となった「地獄の場」を完全復活するなど、今や幻となった黙阿弥オリジナル版の全貌を見られるのはキノカブ版のみ！

キーワード 年越し

元々正月狂言として上演されていた「三人吉三」は、正月から始まり翌年を迎えるまでのある一年の物語。激動の時代に追い立てられながらも、年越しに希望を託し生きようとする人々の姿がありありと描かれます。

10/13[日] 中ホール

三重県総合文化センター開館30周年記念事業

東京芸術劇場Presents

木ノ下歌舞伎「三人吉三廓初買」

作:河竹黙阿弥 監修・補綴:木ノ下裕一 演出:杉原邦生[KUNIO]

13:00開演(12:30開場) 全席指定
1階席 一般5,500円、22歳以下4,000円／2階席 一般4,500円、22歳以下3,000円
〓三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122



キノカブ渾身の5時間におよぶ一大エンターテインメント！

出演
田中俊介 須賀健太 坂口涼太郎
藤野涼子 小日向星一 深沢萌華
武谷公雄 高山のえみ 山口航太
武居卓 田中佑弥 緑川史絵
川平慈英 / 緒川たまき 眞島秀和

21 ^[木] 小ホール	共生社会の実現を推進するために ～認知症基本法を知ろう～ 当事者や家族が参画するとは。 13:00開演（予定） 入場無料 ◎（公社）認知症の人と家族の会三重県支部 059-227-8787（中川・鈴木）
23 ^[土・祝] 大ホール	三重県文化会館セレクションシリーズvol.18 5台ピアノ ピアノ・ツィルクス 14:00開演 全席指定 一般2,000円、30歳以下1,000円 ◎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122
23 ^[土・祝] 小ホール	第7回箏アンサンブル奏研究発表会 第10回東海かおり箏・三絃リサイタル 13:00開演 全席自由 一般2,500円（3,000円） 学生1,000円（1,500円） ◎箏アンサンブル奏 090-4115-9912（東海）
23 ^[土・祝] 多目的ホール	第22回天天二胡会発表会 13:00開演（予定） 入場無料 ◎天天二胡会 090-1833-4752（梁（りょう））
24 ^[日] 大ホール	2024さだまさし コンサートツアー“51” 17:00開演 全席指定 指定11,000円、車椅子11,000円 ◎TOKAI RADIO事業部 052-962-6151
24 ^[日] 中ホール	昭和東南海地震80年シンポジウム 14:00開演 入場無料 ◎三重県・三重大学 みえ防災・減災センター 059-231-5694（清水）
24 ^[日] 小ホール	山荘の夢、邸宅の夢 ～半泥子と初代諸戸清六の夢を受け継ぎ、活かす～ 13:30開演 入場無料 ◎半泥子と千歳山の会 090-4184-3545（宮本）
26 ^[火] 中ホール	第380回例会 人情噺「文七元結」 （上演前に30分歌舞伎教室あります） 18:30開演 会員制 ◎津演劇鑑賞会 059-228-9523（中島）
30 ^[土] ・12/1 ^[日] 小ホール	シベリア少女鉄道「君がくれたラブストーリー2024」 14:00開演（両日とも） 整理番号付自由席 一般3,000円、22歳以下1,500円 ◎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122

2024.12月

1 ^[日] 大ホール	第67回三重ヴォークスボーナ定期演奏会 14:00開演 全席自由 一般1,000円、高校生以下500円 ◎三重ヴォークスボーナ 090-2770-1122（宇陀）
6 ^[金] 大ホール	ワンコインコンサートvol.145 ピアノデュオ 坂本彩・坂本リサ 11:30開演 全席自由 500円 ※チケットレス ◎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122
7 ^[土] 多目的ホール	まなびいすとセミナー 地球の土 ぜんぶが掘ってみた ―土と生命の五億年のドラマ― 13:30開講 入場無料 ※事前申込制、先着順 ◎三重県生涯学習センター 059-233-1151
8 ^[日] 大ホール	白子高等学校吹奏楽部 第56回定期演奏会 14:00開演 全席自由 一般1,000円、中学生以下500円 ◎白子高等学校吹奏楽部 059-386-0017
12 ^[木] 大ホール舞台上	オンステージコンサートvol.10 ピアノ三重奏 毛利文香&水野優也&小林海都 14:00開演 全席指定 3,000円 ◎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122
13 ^[金] 小ホール	講座ボランティア企画 第92回名盤を聴く「ヴァルター・ギーゼキング」特集 13:30開講 入場無料 ※事前申込制、先着順 ◎三重県生涯学習センター 059-233-1151

- 主催

三重県総合文化センター主催事業
- U30割

30歳以下は当日年齢証明提示で割引
- 学生

学生向けサービス 25歳未満の学生に限り当日の空席を1,000円で販売します。
- CLASSIC

クラシック後半割 休憩後からのご入場で定価の半額。当日、開演後に発売いたします。（事前のお申し込みはできません。完売の場合は販売いたしません。）
- 託児

託児サービス このマークのある公演に適用されます。託児の申込は全て予約制（生後3か月から就学前まで） 公演2週間前までにお申し込み下さい。
- バス

そうぶんバスツアー 東紀州地域からの往復バスツアー 事前申込制・先着順 お問い合わせ TEL059-233-1105
- 配信

オンライン配信あり



そうぶんの竹あかり パープルライトアップ2024

演出：canaarea代表 川淵皓平

日時：11月9日（土）～12月1日（日） 17:00～21:00
※月曜休館

会場：祝祭広場・知識の広場

今回は開館30周年をお祝いする演出を企画しています。
お楽しみに！

入場
無料

雨天
決行

毎年11月12日～25日は、「女性
に対する暴力をなくす運動」期間
です。この運動のシンボルである
パープルリボンにちなみ、ナナ像
を紫色にライトアップします。

※期間中、工事のためメインエントランスのエレベーターが停止しております。
車いすやベビーカーをご利用の方は、立体駐車場をご利用ください。



チカザワジムオータムフェア2024

「楽しいを発見！」

11月13日（水）10:00～19:00

三重県総合文化センター 第2ギャラリー

文房具が好きな方は是非お越し下さい!!

有限会社チカザワジム

津市西丸之内6-5（新町通り）TEL:059-228-4228

お知らせ

工事に伴い、メインエントランスのエレベーター及び立体駐車場が
利用できない期間がございます。
車いすやベビーカー等をご利用の方は、警備員にお声がけください。
ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。
※詳しい日程が決まりましたらホームページ等でお知らせいたします。
【メインエントランスのエレベーター】令和6年10月下旬～12月下旬
【立体駐車場】令和6年12月上旬～令和7年3月中旬

14 ^[土] 多目的ホール	かるみーといっしょ（子ども向け講座） 鳥の気持ちはわからない。別にそれでも構わない。 13:30開講 入場無料 ※事前申込制、先着順 ◎三重県生涯学習センター 059-233-1151
15 ^[日] 大ホール	第39回三重音楽祭「第九」 楽しいクリスマスの名曲と素晴らしい合唱作品を「第九」とともに 岡田文化財団、令和6年度スポーツ安全協会スポーツ活動等助成事業 14:00開演 全席指定 S席2,000円（2,300円）、A席1,500円（1,800円）、B席1,000円（1,300円） ◎三重音楽祭実行委員会 059-230-2133
18 ^[水] 多目的ホール	ステップアップカフェ ファイナルイベント ～10年間の感謝をこめて～ 13:00開演（予定） 入場無料 ◎三重県障がい者雇用・就労促進課 059-224-2510
21 ^[土] ・22 ^[日] 小ホール	ハレノワ創造プログラム「終点 まさゆめ」 14:00開演（両日とも） 整理番号付自由席 一般3,000円、22歳以下1,500円 ◎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122
22 ^[日] 大ホール	キーウ・クラシック・バレエ チャイコフスキー夢の3大バレエ 14:00開演 全席指定 一般4,000円、中学生以下（4歳以上～中学生以下）2,000円 ◎三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122

ギャラリーインフォメーション 10～12月

10/12 ^[土] ・13 ^[日] 第2ギャラリー	嵯峨御流華道敷寿会会所 創立73周年記念華展 秋うらら 10:00～16:00 入場無料 ◎嵯峨御流華道敷寿会会所 090-9101-1711
10/18 ^[金] ～20 ^[日] 第1・2ギャラリー	第45回みえ高文祭「展示部門」 9:30～17:00 ※最終日は9:30～15:00 入場無料 ◎三重県高等学校文化連盟 059-395-6936
10/23 ^[水] ～27 ^[日] 第1ギャラリー	令和6年度すこやかライフ三重「文化作品展」 9:00～16:30 ※初日は13:00～16:30 入場無料 ◎（一財）三重県老人クラブ連合会 059-227-1621
11/13 ^[水] ～17 ^[日] 第1ギャラリー	津西地区ふれあい創作展2024 津西地区のコミュニティは創作展への出品と笑顔いっぱい展示会場から 9:30～17:00（11/16 9:30～21:00、11/17 9:30～14:00） 入場無料 ◎津西地区社会福祉協議会 ふれあい創作展実行委員会 059-229-6190（笹山）
11/13 ^[水] 第2ギャラリー	チカザワジム オータムフェア2024 「楽しいを発見！」 10:00～19:00 入場無料 ◎（有）チカザワジム 059-228-4228（近澤）
11/21 ^[木] ～27 ^[水] 第1ギャラリー	半泥子のワンダーランド千歳山荘 9:00～17:00 ※最終日は9:00～16:00 入場無料 ◎半泥子と千歳山の会 090-4184-3545（宮本）
11/22 ^[金] ～24 ^[日] 第2ギャラリー	没後25年特別企画 東山魁夷版画展 併催・日本画壇七人の巨匠たち 10:00～17:00 ※最終日は10:00～16:00 入場無料 ◎（株）WAO！ 0120-001-286
12/4 ^[水] ～8 ^[日] 第1・2ギャラリー	2024アートフォーラム三重展 <表現せずにいられない> 9:00～17:00 ※最終日は9:00～15:30 入場無料 ◎アートフォーラム三重 090-4233-1241（前川）
12/11 ^[水] ～15 ^[日] 第2ギャラリー	こどもおとな合同作品展 9:30～17:00 ※最終日は9:30～15:00 入場無料 ◎アトリエ9会 090-3930-5598（中井）
12/18 ^[水] ～21 ^[土] 第2ギャラリー	第38回全国シルバー書道展 三重展 10:00～16:00 入場無料 ◎全国シルバー書道展三重展実行委員会 059-383-6007（深見）



出版社に勤務後、フリーランスの編集者・ライターとなる。新聞や雑誌、書籍の企画・編集・取材・執筆の他、演劇(PARCO劇場、シアターコクーン、東京芸術劇場 他)や映画などのパンフレット編集も数多く手掛ける。「尾上そら」の筆名で関連媒体への寄稿も行う。現在、新国立劇場演劇公演パンフレットに「日本の劇場」を連載中。文化施設から劇集団、表現者などの別なく国内各地に足を運び、幅広く取材・執筆を行っている。

©五島真澄(PUYEY)

大堀久美子 編集者、ライター

Performing arts vol.6

「終わりという未来」を感じ、深く考える劇的体験

人間は、個々人である「私」の時間と、進化の過程も含めたヒトという種の歴史、両方を生きているのだと不意に思うことがある。「生まれてから死ぬまで」という切り取り方をすれば、どんな生命体もほぼ平等。とはいえ、その生命の尺の中で起こるあれこれに多くの人が悩み惑い、予習しようのない「死」を誰もが恐れている。

古今東西の多種多様な表現芸術が、これまで多様な「死」と「未来」を材にとってきた。演劇はそれらを、ライブで疑似体験できる点で優秀だと思う。日本には、そんな演劇表現を駆使し、進化や変態を含めた人類の未来を描く松井周と、老いや介護を創作を介して捉え直し、人生の終幕を劇化する菅原直樹という逸材が存在するが、その2人がタグを組み創作を行うという。これは間違いなく「事件」だ。

松井は2010年、故 蜷川幸雄が率いた高齢者による演劇集団さいたまゴールド・シアターへ『聖地』を書き下ろしている。舞台は高齢者が意志を持って命を終わらせること＝安楽死が法制化された未来。僻地にあるらしい高齢者施設で起きた元女性アイドルの不審死を契機に、その施設の乗っ取りと新たな共同体の発生、そこでの人々の変化を生々しく描き話題となった。作品は蜷川が亡くなった後の2021年に、松井自身の演出による再創造版上演が企画されたが感染症禍により中止になってしまう。

初演から14年を経た今、菅原の参戦を得ての新作『終点 まさゆめ』には「高齢者の安楽死」という設定こそ残るが、人類が宇宙進出を果たした未来でドラマが紡がれるという。

年を重ねれば身心は衰え、肉体主導の人生は刻々と終わりに近づく。そんな終わり間際の人間に、社会や他者から求められる、果たすべき役割はあるのか。加齢によりできないことが増えた高齢者は、社会から切り離すべき存在なのか。作品からの問い掛けが観客全員に突き刺さり、劇場内で乱反射しながら現実を映す。

目のくらむような手痛い観劇は、いずれ誰もが経験する人生の終わりをシミュレーションする絶好の機会になりそうだ。

12/21[土]・22[日] 小ホール 日曜のみ

ハレノワ創造プログラム「終点 まさゆめ」

14:00開演(両日とも) 整理番号付自由席
一般3,000円、22歳以下1,500円
〓三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122

新 えねびなか
〜いい家族の発見〜
毎週月曜日 午後7時
(毎週土曜日 午後12時再放送)
TVで見逃し配信!

ミューズ情報番組
Mieライズ
毎週(月)〜(金)
夕方5時40分から生放送
三重テレビアプリで
簡単メッセージ!

鈴鹿医療科学大学
SUMS

保健衛生学部 ●放射線技術科学科
●医療栄養学科 ●臨床検査学科
●リハビリテーション学科 ●医療福祉学科
●鍼灸サイエンス学科 ●救急救命学科

医工学部 ●臨床工学科 ●医療健康データサイエンス学科

薬学部 ●薬学科

看護学部 ●看護学科

大学院 ●医療科学研究科 ●薬学研究科

千代崎キャンパス | 白子キャンパス |



気軽に楽しむ文化のレクチャー

Kumiko Ohori



松井 周
撮影:平岩亨

菅原直樹
撮影:草加和輝



さいたまゴールド・シアター第4回公演「聖地」(2010)
撮影:宮川舞子

兼重稔宏 ピアニスト

Toshihiro Kaneshige

Music vol.2

オペラの愉しみ、推し活のすゝめ

オペラはとにかく楽しい。

私は約8年間ドイツに住んでいたのですが、その間、欧州各地の劇場に足繁く通いました。一般的に日本で「オペラ」というと敷居が高いイメージがあるかもしれませんが、ヨーロッパでは老若男女がそれぞれ思い思いの方法で楽しんでいます。

ドイツでは学生席がだいたい10ユーロ(1,700円)くらいで買えるので、綺麗に着飾った上品な老夫婦の横に、ジーンズとTシャツの若者が座り、休憩時間に彼らが楽しくおしゃべりをするという光景はよく見かけましたし、私自身も劇場で素敵な出会いがたくさんありました。人種や年齢、社会的身分といった壁を越えて、一つのものを同じ空間で愉しみ、語り合う。こういう経験はオペラに関わらず音楽が与えてくれる喜びの一つなのかもしれません。でもやはりオペラはストーリーがありますから、普通のクラシックのコンサートより会話に花が咲きやすいのかもしれない。

今回の総文のカルメンは、ヨーロッパの多くの劇場と同じように、30歳以下は半額で楽しめます。まだオペラを観たことがない若者達にもたくさん足を運んでもらえると、とても嬉しいです。

さて、カルメンといえば1ヶ月ほど前にこんな体験をしました。

東京の「谷根千」にある値段もお手頃なカジュアルな雰囲気のパバーにフラッと入り、マスターと色々とおしゃべりをしていたのですが、話の流れから私が音楽関係者だと伝えと、マスターはカルメンが大好きだと話してくれました。マスターは他のオペラはほとんど観ず、カルメンばかり観ているという面白い人で、今まで観た中だと、ラトビア出身の現代を代表するメゾ・ソプラノ歌手であるエレナ・ガランチャが演じるカルメンが一番のお気に入りだそうです。マスター曰く、彼女のカルメンが一番狂気を感じるとのこと。面白いですね。

このパバーのマスターのように、「推し役」や「推し演目」を一つ見つけて、追いかけて、違いを愉しむ。そんな方法もまた人生をより面白く、豊かなものにしてくれるかもしれません。

11/17[日] 大ホール U30割 30th 三重県総合文化センター開館30周年記念事業 三重音楽発信vol.11 制作オペラ 「カルメン」

13:30開演 全席指定
S席6,000円、A席5,000円、B席4,000円、C席3,000円
〓三重県文化会館チケットカウンター 059-233-1122

チケットプレゼント P8



©Concetro
芸術監督・指揮
矢崎彦太郎



©松原豊
演出
鳴海康平



カルメン
相可佐代子



ドン・ホセ
上ノ坊航也



エスカミーリオ
谷 友博



ミカエラ
奥田敏子

中部電力パワーグリッド
強風で飛ぶモノは
停電の原因に
なるモノです

風で飛びそうなものは、固定するなどのご協力をお願いします。
[停電に関するお問い合わせ] Tel:0120-985-232 受付時間:年中無休

80th
三重交通グループ
おかげさまで80年
これからも皆さまとともに

三重交通グループホールディングス株式会社
〒514-0032 三重県津市中央1番1号 TEL. 059-213-0351

花と緑のガーデンセンター

アカツカFFCパビリオン
☎059-230-2121/10~17時(土日祝18時)/火曜定休
芸濃ICより県道10号を津方面へ車で約3分
akatsukaffcpavilion 株式会社 赤塚植物園

警備 清掃 設備 サービス

ISO9001・ISO14001認証取得
プライバシーマーク認証取得

企業の安全と快適な環境作りに奉仕する
近畿ビルサービス株式会社

三重営業所 〒514-0035 三重県津市西丸之内24番14号
電話(059)269-7000 FAX(059)269-7001
http://www.kinkibiru.co.jp

本社・営業所 富田林、大阪、堺、河内長野、狭山、和泉、和歌山、橋本、奈良、兵庫、京都

三重県立美術館

津市大谷町11 TEL059-227-2100 FAX059-223-0570 開館時間：9:30～17:00(入館は16:30まで)
休館日：毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始 ホームページ：<https://www.bunka.pref.mie.lg.jp/art-museum/>



お得な
セット券あります！
(一般1,000円、学生800円)
※当日券のみ

チケットプレゼント P8

幻の肖像画、89年ぶりの公開！

増山雪斎(1754-1819)をご存知でしょうか。伊勢長島藩(現在の桑名市長島町)の藩主であり、また画家としても名高く、江戸時代を代表する文人大名として知られています。2022年に東京都美術館で開催されたボストン美術館展では、雪斎の《孔雀図》が同展の目玉として里帰り出品されるなど、2019年に当館で回顧展を開催して以来、全国的に注目度が高まりつつあります。

近年、雪斎の“幻の肖像画”が見つかりました。1935年に大阪城天守閣で展示されたものの、その後、長らく所在不明となっていた作品です。本展では、この肖像画を89年ぶりに公開するとともに、雪斎の絵画作品のなかから選りすぐりの優品をご覧ください。また、当館のコレクションより、雪斎とおよそ同時代に三重県の地で活動した曾我蕭白(1730-1781)、月僊(1741-1809)の作品もあわせてご紹介します。

(村上敬／三重県立美術館学芸員)



増山雪斎
《黄蜀葵に翡翠図》個人蔵

知っておきたい 三重県の江戸絵画

会期：2024年10月12日(土)～12月1日(日) 会場：三重県立美術館 企画展示室 第1室～第3室
観覧料：一般700(600)円、学生500(400)円、高校生以下無料 ※()内は20名以上の団体割引料金

三重県総合博物館(MieMu：みえむ)

津市一身田上津部田3060 TEL059-228-2283 FAX059-229-8310 開館時間：9:00～17:00(入場は16:30まで)
休館日：毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始 ホームページ：<https://www.bunka.pref.mie.lg.jp/MieMu/>



「村正」をはじめ三重の郷土刀が集結



三重県総合博物館MieMuの開館10周年記念の秋の企画展は「刀剣」がテーマです。かつて「武士の魂」とまで称された刀剣には、私たち日本人の精神性が宿っているといっても過言ではないでしょう。それは、時に熱田神宮のご神体である「草薙の剣」のように、神が宿る神聖な信仰の対象として、また一撃のもとに人を殺め自らを守る道具として、さらには地位や名誉を象徴する証として、常に我が国の歴史とともにありました。そして刀工によって鍛え上げられ、研ぎすまされた美しさは、日本を代表する美術工芸品の一つとして、我が国の伝統文化をも支えてきました。現在、国宝の工芸品は254件ありますが、そのうち刀は125件もあります。また、「せっぱ詰ま

三重県指定有形文化財
太刀 銘 (表)勢州桑名郡益田庄藤原朝臣村正作(右)
(裏)天文十二天癸卯五月日(左)
桑名宗社 蔵

る」や「しのぎを削る」、「反りが合わない」など刀剣をめぐる多くの言葉の存在も、いかに私たちの生活に溶け込んだものであったかを教えてください。

さて、私たちの郷土三重においては、南北朝時代の終わりに活躍する桑名の千子村正を筆頭に、各地で刀工が刀を作り始め、多くの作品を世に送り出してきました。そこで今回の企画展では、三重県で作られた刀剣を中心に、その刀工や三重にゆかりの刀も紹介します。

ところで、今回380余年ぶりに里帰りする刀があります。荒木又右衛門の佩刀です。又右衛門は、岡山藩士だった義弟の渡辺数馬に懇願され、無念の死を遂げた数馬の弟の源太夫の仇討ちに加勢し、伊賀の鍵屋の辻で仇の河合又五郎らを討った剣豪です。のちに鍵屋の辻の決闘と言われるこの事件は、曾我兄弟の仇討ち、赤穂浪士の討ち入りとともに三大仇討ちの一つに数えられています。この仇討ちで荒木又右衛門が使っていた刀が、又右衛門の墓所である鳥取市の玄忠寺で大切に保管されていて、今回の企画展で展示させていただけることになりました。中央で半分に折れている又右衛門の刀の存在は、激闘の様子を今に伝えています。少し長めの差し添え(脇差)とともに必見です。こういった刀をはじめと

し、今回展示する刀剣は全69振り。ぜひその美しさと、それを作り上げた刀匠たちの技術をご堪能ください。

(宇河雅之／三重県総合博物館学芸員)



伊賀越仇討之図 歌川国貞 三重県総合博物館蔵(前期展示)
※期間中に一部展示替えを行います。
前期展示：10月5日～11月4日、後期展示：11月6日～12月1日

チケットプレゼント P8

三重県総合博物館開館10周年記念・第38回企画展 刀剣 三重の刀とその刀工

会期：2024年10月5日(土)～12月1日(日)
観覧料：一般1,000(800)円、学生600(480)円、高校生以下無料
基本展示のセット券：1,200円(960円)、720円(570円)
※()内は前売り券及び20名以上の団体割引料金。
身体障害者手帳等をお持ちの方とその付添の方1名様は観覧料無料。
毎月第3日曜日は家庭の日で、正規観覧料の2割引き。

三重県立図書館の書棚から。今号の美術館・博物館のテーマに関連する書籍をご紹介します

殿様生物学の系譜

科学朝日／編
朝日新聞社
1991.3 460.2/ト
112424015



かつて鳥類研究者のほとんどが華族出身だった時代があったそうです。鳥類学に限らず生物学、博物学分野で活躍した華族出身研究者は多く、それは一体なぜなのか？この謎に迫ろうと、江戸時代の「殿様」たちの博物学をたどることからこの本は始まります。増山雪斎も動植物の図譜作成に熱中した殿様の一人として登場します。

日本彫刻の近代

東京国立近代美術館ほか／企画・監修
淡文社
2007.8 712.1/ニ
116022542



幕末・明治期から1960年代までの、近代日本の彫刻史を見渡すことができる1冊。巻末資料「作家解説」の各作家の解説には参考文献も載っています。同タイトルの展覧会の開催に合わせて刊行されたこともあって作品図版も豊富。各時代を代表する作品をまとめて見ることができるので、図版を眺めるだけでも楽しめます。

刀剣虎の巻

得能一男、
光芸出版編集部／編著
光芸出版
2022.12 756.6/ト
117322131



反りは浅く鎬高で庵棟、地金は板目肌で刃文は湾れ刃の表裏揃い。茎のタナゴ腹が個性的。この刀の説明、皆さんどこまで理解できますか？正直私にはさっぱりでした。そんな私みたいな人におすすめなのがこの一冊。刀の様々な特徴についてイラストを用いて説明しています。これを片手に鑑賞すれば最初の説明も理解できるかも？

日本刀名工伝

福永酔剣／著
雄山閣出版
1996.8 756.6/7
113303911



絵画に画家がいるように刀にもそれを作った人「刀工」が存在します。有名な刀工であれば作った刀に自身の名前が付く事も多く、刀と刀工は切っても切れない関係です。また有名な刀工は自身のエピソードも目を引くものばかり。そんな一癖ある刀工達の話を纏めたのがこの本。刀工の事を知ればより刀を楽しむことができますよ。

アンケートにご協力いただいた方から 抽選でプレゼント！

応募締切：2024年10月22日(火) 必着

※アンケートにご協力いただいた方の中から抽選で1種類を
プレゼントいたします。

※応募は、お一人様1回のみ有効です。

※当選の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

応募方法

webから、または郵便にて
次のアンケート回答をお送りください。

- Q1. Mニュースの入手場所
(例：そうぶん館内、ダイレクトメール、お店など)
- Q2. 面白かった記事、興味を持たれた記事は何ですか？
(複数回答可)
- Q3. 特に面白かった記事を1つ教えてください。
- Q4. 内容はいかがでしたか？
A：満足 B：ほぼ満足 C：やや不満 D：不満
- Q5. 見やすさ(読みやすさ)はいかがでしたか？
A：満足 B：ほぼ満足 C：やや不満 D：不満
- Q6. 「Mニュースデジタルブック版」を知っていますか？
A：知っている B：知っているが読んだことはない
C：知らない
- Q7. お気づきの点やご要望などをお聞かせください。
- Q8. ご希望のプレゼント番号(入場券をご希望の方は、
ソロまたはペアのどちらかも併せてご記入ください。)
- Q9. 郵便番号、ご住所、お名前、年齢(年代)

web <https://www.center-mie.or.jp/mnews/inquiry147.html>

郵送 〒514-0061 津市一身田上津部田1234
三重県総合文化センター Mニュース147号係

A賞

- ①ソロ(1枚)1名
②ペア(2枚)1名



三重音楽発信vol.11
制作オペラ
「カルメン」S席入場券
11月17日(日)13:30開演 大ホール 全席指定
特集 P2.3 コラムを掲載 P6

B賞

- ①ソロ(1枚)2名
②ペア(2枚)2名



三重県文化会館セレクトシリーズvol.18
5台ピアノ ピアノ・ツィルクス 入場券
11月23日(土・祝)14:00開演 大ホール 全席指定

C賞

- ①ソロ(1枚)10名
②ペア(2枚)5名



三重県立美術館
知っておきたい
三重県の江戸絵画
+柳原義達展
セット入場券
コラムを掲載 P7

D賞

- ①ソロ(1枚)10名
②ペア(1枚)5名



三重県総合博物館
開館10周年記念・第38回企画展
「刀剣 三重の刀とその刀工」入場券
コラムを掲載 P7

E賞

アートショップMikke
手彫り
伊勢型紙しおり
10名



どのデザインが
当たるかは
任せて
ちょーだい



TOTO特約店
各種住宅設備機器
建築資材
空調機器
電材
管工機材
販売・施工
リフォーム工事

株式会社 東晋商事
本社 津市高茶屋小森上野町2793-1
TEL059-234-2771
伊勢営業所 伊勢市鹿海町1625-1
TEL0596-23-5501

東報電産株式会社

四日市市小杉町329番地の5
☎059-334-7185(代)

ISO9001:2015認証取得
高圧受変電設備・太陽光発電設備からLAN配線工事まで
皆様のご要望に技術と信頼でお応えする

MEC 三重電業株式会社
MIE ELECTRIC CORPORATION

〒514-0131 三重県津市あのとつ台四丁目7番地7
TEL (059)-232-5115
FAX (059)-232-5586
URL <http://www.mieden.com/>
E-Mail info@mieden.com

事業協賛会員 公益財団法人岡田文化財団 百五銀行 FRONTIER BANKING 三十三銀行 三重県協同組合連絡協議会(JA・漁協・労福協・中小企業団体中央会) NISHO HIGHWAY

一般協賛会員 朝日屋 三重県舞台管理事業協同組合 カヤバCS株式会社 住友電装 三重テレビ放送 MEC 三重電業株式会社 株式会社チカワ 宮崎本店 中部電力パワーグリッド 昭永工業株式会社

岡三証券株式会社 三重交通株式会社 日本トランスシティ株式会社 パナソニックコネクト株式会社 現場ソリューションカンパニー 中日本社 東芝ライテック株式会社 三重県信用金庫協会 三重県信用保証協会

鈴鹿医療科学大学 株式会社東海ダイケンビルサービス 井村屋グループ株式会社 伊藤印刷株式会社 株式会社モクモク手づくりファーム 岩間造園株式会社 株式会社東洋軒 学校法人皇學館 三重県職員信用組合

アスカ 制御 レディオキューブFM三重 株式会社光機械製作所 ZTV 医療法人誠仁会 塩川病院 有限会社江藤電設 三菱電機プラントエンジニアリング株式会社 ココド鑑定調査株式会社

生活協同組合 コープみえ 放送大学三重学習センター 三友 赤塚植物園グループ 近畿ビルサービス株式会社 東晋商事 東報電産株式会社 ヤマハサウンドシステム株式会社

社会福祉法人 洗心福祉会 医療法人 津 健康クリニック 緑豊かな暮らしと共に！(株)山本造園 東京ライフギャランティー株式会社 株式会社エスバ アースダンボール



- 交通のご案内 近鉄・JR線、伊勢鉄道「津駅」より徒歩約25分
鉄道 近鉄名古屋線・JR紀勢本線・伊勢鉄道「津駅」下車
バス 三重交通路線バス「津駅西口」から約5分
タクシー 近鉄名古屋線・伊勢鉄道「津駅西口」から約5分
自家用車 伊勢自動車道芸濃インターから約15分、津インターから約10分
※名古屋から約1時間、大阪から約1時間40分
※無料駐車場(約1,400台)があります。催しが多く開催される日は大変混み合いますので、できる限り公共交通機関をご利用ください。
- 開館時間のご案内 9:00～19:00(貸館等で使用する場合を除く)
※チケットカウンターは10:00～17:00、アートショップMikke(みつけ)、レストラン、売店、ステップアップカフェの営業時間は、ホームページ等でご確認ください。

次号予告 12月発行 [Mnews] vol.148 | そろばんが各地に出張します！



●WEBサイト www.center-mie.or.jp/ こちらからもご覧いただけます。

Emニュースは次の場所で入手可能です。三重県総合文化センター館内、三重県庁・市役所・市町図書館、三重県内公共文化施設、チケット発売所、三重県内道の駅、三重県内病院・歯科医院、三重県総合文化センター周辺のお店、ショッピングセンターなど。また、三重県文化会館シアターメイツ会員には無料で送付しております。詳しくはシアターメイツ事務局まで(059-233-1116) 上記の他にも、多数の企業・団体・公共施設の皆様に配布のご協力をいただいております。

- 休館日のご案内 毎週月曜日(祝日の場合は、翌平日)、年末年始
県立図書館は休館日が異なりますのでご注意ください。
県立図書館 TEL059-233-1180 <https://www.library.pref.mie.lg.jp/>

● そろばん・県立図書館休館日カレンダー

10月							11月							12月						
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
7	8	9	10	11	12	13	4	5	6	7	8	9	10	2	3	4	5	6	7	8
14	15	16	17	18	19	20	11	12	13	14	15	16	17	9	10	11	12	13	14	15
21	22	23	24	25	26	27	18	19	20	21	22	23	24	16	17	18	19	20	21	22
28	29	30	31				25	26	27	28	29	30		23	24	25	26	27	28	29
														30	31					

■…そろばん・図書館とも休館 □…図書館のみ休館



三重県総合文化センターは、文化会館・生涯学習センター・男女共同参画センター「フレンテみえ」・県立図書館・放送大学三重学習センターから構成される複合文化施設です。

〒514-0061 三重県津市一身田上津部田1234
TEL059-233-1105 FAX059-233-1106